

大和都市計画道路の変更（王寺町決定）

都市計画道路中 3・4・712 号畠田駅前線を、次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・712	はたけだえきまえせん 畠田駅前線	おうじちょうはたけだ 王寺町畠田	おうじちょうはたけだ 王寺町畠田	—	約 20m	地表式	2 車線	16m	幹線街路と平面交差 1 箇所	
			よんちょうめ 四丁目	よんちょうめ 四丁目		なお、J R 畠田駅前西側（王寺町畠田四丁目地内）に約 3,300 m <sup>2</sup> の駅前広場を設ける。					

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

別添理由書のとおり

# 都市計画道路 畠田駅前線の変更理由書

## 1. 路線の概要

都市計画道路 畠田駅前線は、起終点を王寺町畠田四丁目とする標準幅員 16m、2車線、延長約 40mの幹線街路である。

当初、昭和 46 年に畠田菩提線として王寺町畠田四丁目～王寺町畠田五丁目間（L=約 890m）で都市計画決定され、昭和 48 年に路線番号が変更、平成 19 年に都市計画道路奈良西幹線の隅切り部の変更に伴い交差点箇所が変更された。また、平成 29 年 3 月に王寺町域の都市計画道路の見直しに伴い、路線の名称を「3・4・712 畠田菩提線」から「3・4・712 畠田駅前線」に変更し、国道 168 号より以西（L=約 850m）を廃止している。

## 2. 都市計画道路変更の内容

### （1）変更の理由

現在の当該計画道路については、歩車分離のない狭小な道路のみが畠田駅に接続しており、駅方向へ進入してきた自動車と歩行者が輻輳している状態のため、接触事故の恐れや、自動車の転回が困難なことから駅前広場の早期着手が課題となっている。

また、現在の畠田駅前線の計画は、J R 畠田駅に面して小型自動車のみでの乗り入れが可能な駅前広場を計画している。

しかし、将来の老年人口の増加による交通弱者の増加や、駅利用者の利便性の向上という観点から考えると、当該計画道路の駅前広場を路線バスやタクシー等、公共交通の車両の乗り入れが可能となる駅前広場とし、公共交通の結節点としての機能を高めることが必要不可欠と考えている。

このことから、当該計画道路の駅前広場の区域を変更するものである。

### （2）変更の内容

畠田駅前線について、以下の変更を行う。

- ・駅前広場の面積を約 2,500 m<sup>2</sup>から約 3,300 m<sup>2</sup>に変更する。
- ・駅前広場の面積の拡幅に伴い延長を約 40m から約 20m に変更する。